

手結山・手結地区 『人・農地プラン』

1

令和3年3月17日
香南市農林水産課

手結山・手結地区の人と農地の課題と背景

2

■ 課題

手結山・手結地区は、高齢化が進行し農地管理が困難になりつつあり、後継者の不足の状況もある。また、農業収益の見込める農地へ資源を集中する関係で、ハウス以外の農地管理が手薄になっている。こうした複合的な要因で、地区の耕作放棄地が増加していることが課題です。

■ 課題とした理由/背景

・手結山・手結地区 営農アンケートより：
農業後継者不在割合が66%と3軒に2軒は不在という状況である。こうした状況下で、**農業者の26%は高齢化等による離農を**考えている状況にある。

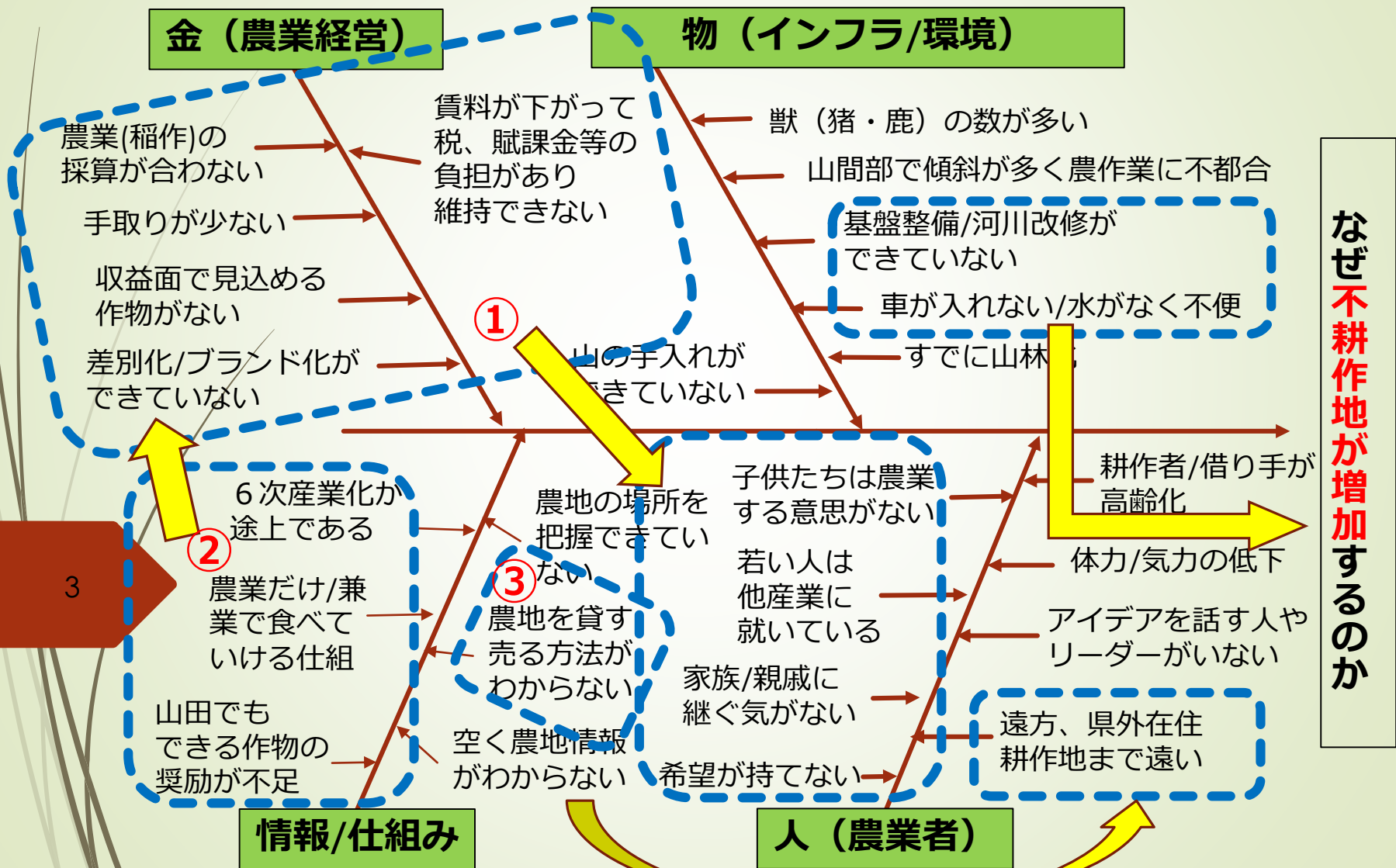
農家の農業収益を上げるために、各農家は園芸（ハウス）に経営資源（労働力、物資、資金）を集中している。この結果、園芸以外の農地での農地管理が手薄にならざるを得ない。

地区の課題の要因

■ 結果に至る原因を人、モノ、カネ、情報の4要因に分解

(営農アンケートより抽出)

■ より上流の要因に対策を打つ (①②③)



課題対応方針/施策

4

■方針（基本的な考え方）

・手結山・手結地区は、耕作放棄地の増加が課題であり、その改善のために農業経営向上、情報取得の強化を通じて、地区の農地の維持につなげる。

■施策（取組み）

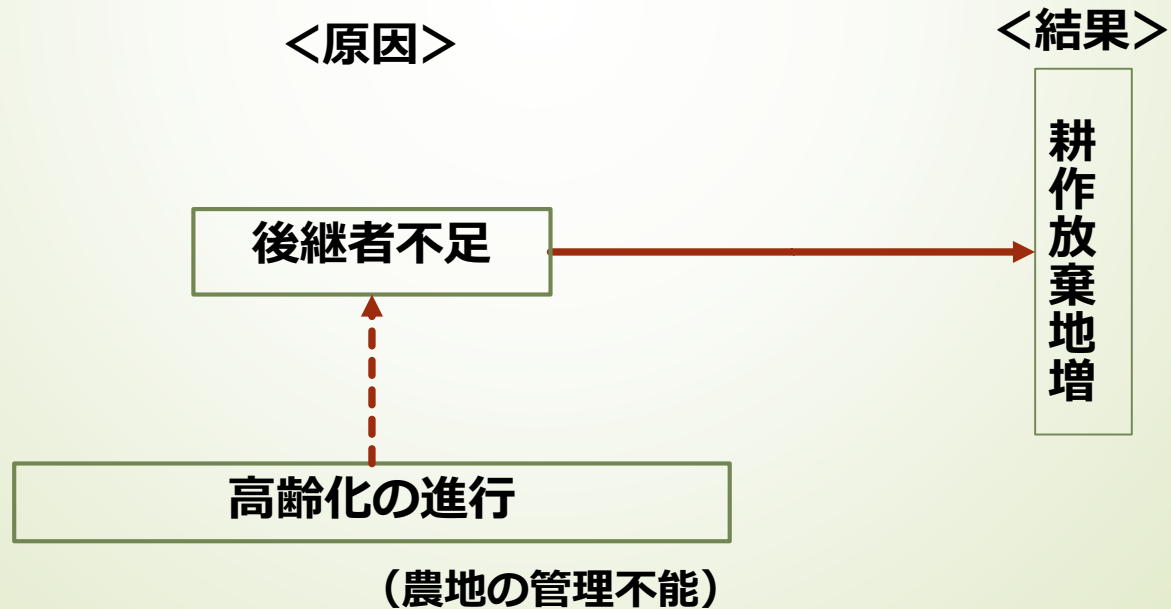
方針	施策 (なにを)	目標 (どこまで)	担当（誰が）			期限 (いつ)
			地区 農業者	行政 農業委員会	農業公社 振興C,JA、他	
農業経営向上等を通じて農地の維持	・事例等を通じた収益改善のノウハウの理解促進（①②）	・ 農業経営の向上 にむけた研修会開催依頼/受講	◎		農業振興C JA、他 ◎	R3. 通年
		・クラインガルテンを含めツーリズム（サービス+農業/漁業）の可能性検討着手	◎	地域支援課 農林水産課 ○	AirBnB ◎	R3. 上期
	・ホームページ（HP）等を通じた情報を受ける仕組みづくり（②③）	・農地の集約/賃貸の方法の 情報取得 （市のHP経由で農業経営向上/農地情報が得られる仕組み）	○	農業委員会 農林水産課 ◎	農業公社 ○	R3. 上期

以下は、プラン原案策定のための
参照資料です。

■ 昨年実施した営農アンケートより下記が手結山・手結地区の課題であることが読み取れる。

- 高齢化が深刻化している状況で、しかも後継者も不足している。
- 耕作放棄地が増加している状況がある。

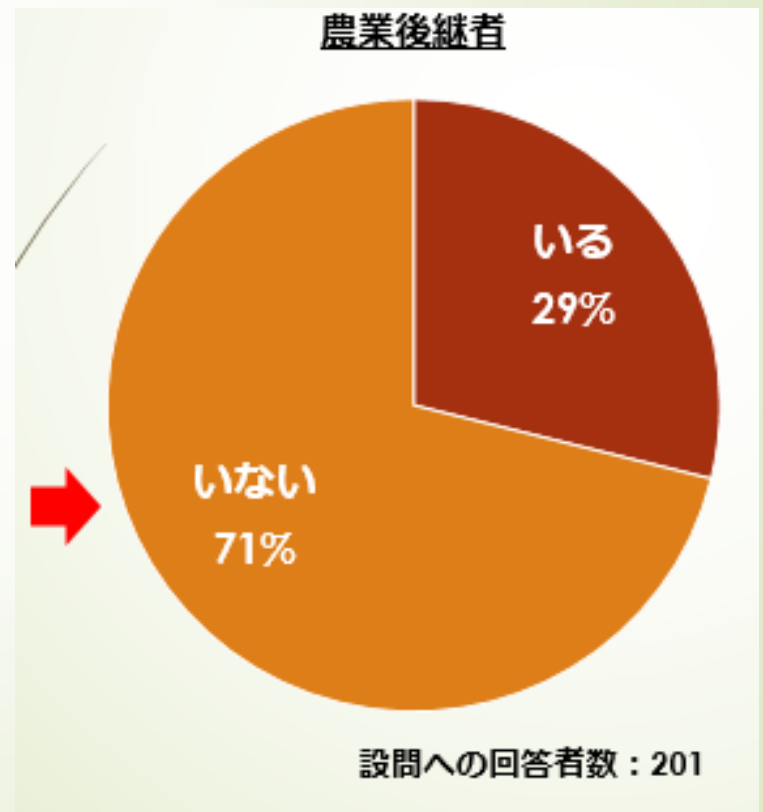
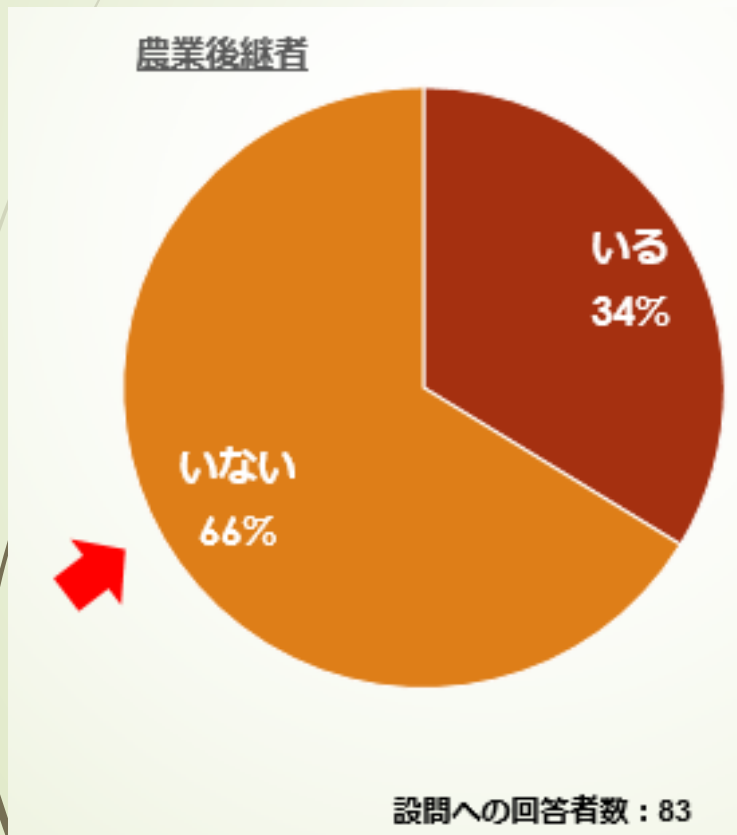
■ これらを原因/結果の形に表現すると次のイメージとなる。



農業後継者の有無

手結山・手結地区

参考：坪井・西山・千切・出口地区

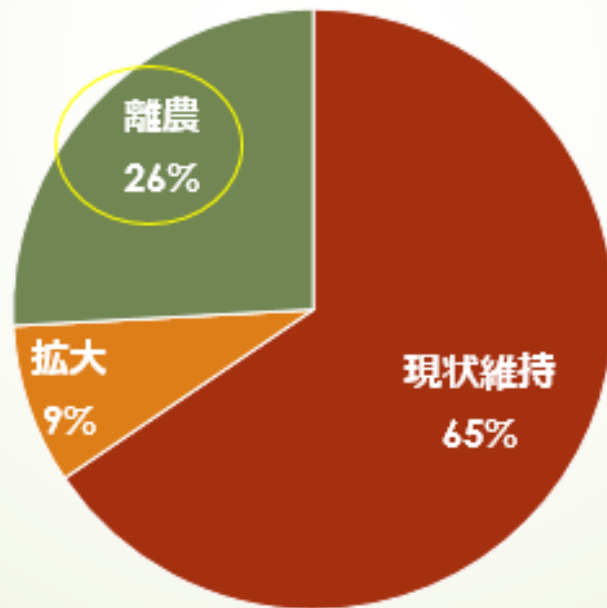


今後の営農の意向

手結山・手結地区

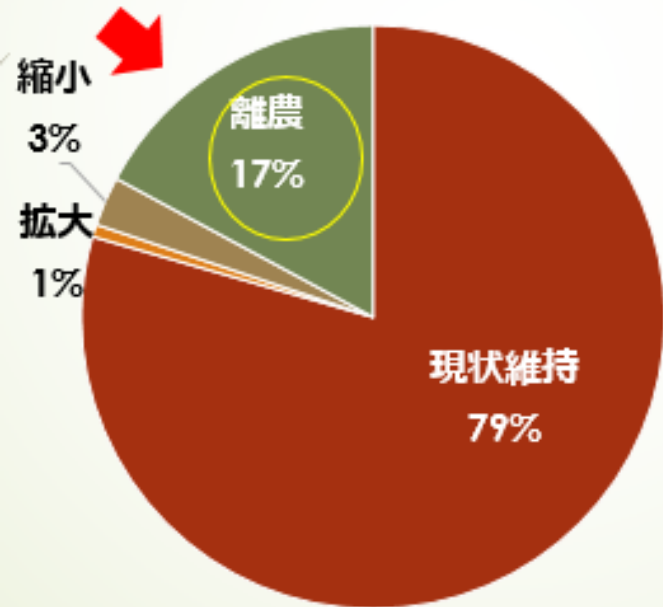
参考：坪井・西山・千切・出口地区

今後5年～10年



設問への回答数：58

今後5年～10年の意向



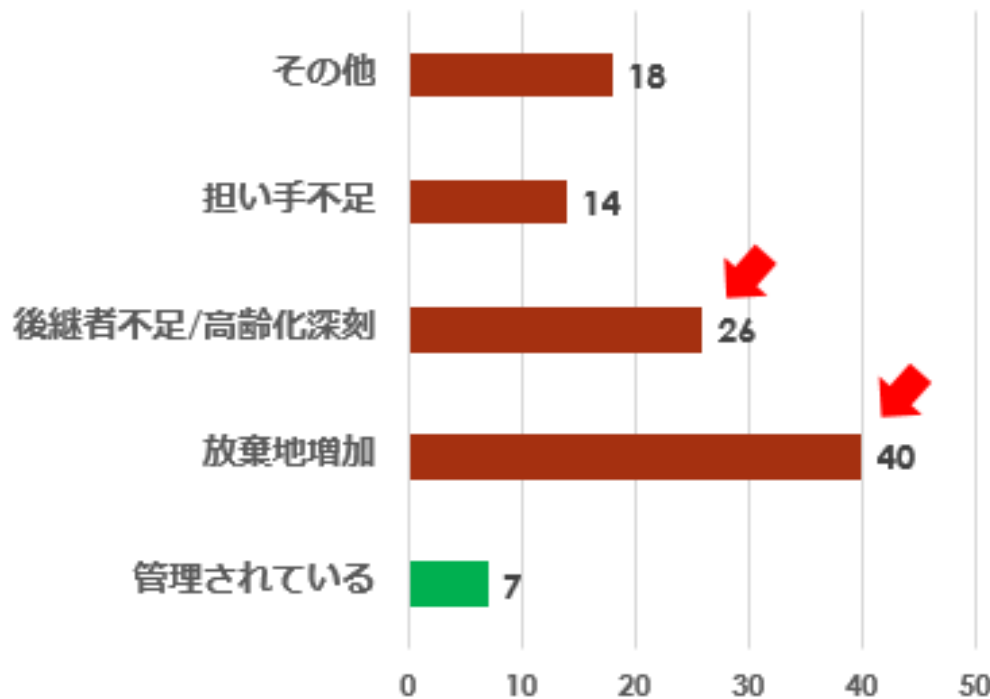
設問への回答数：146

地域の農業への認識

手結山・手結地区

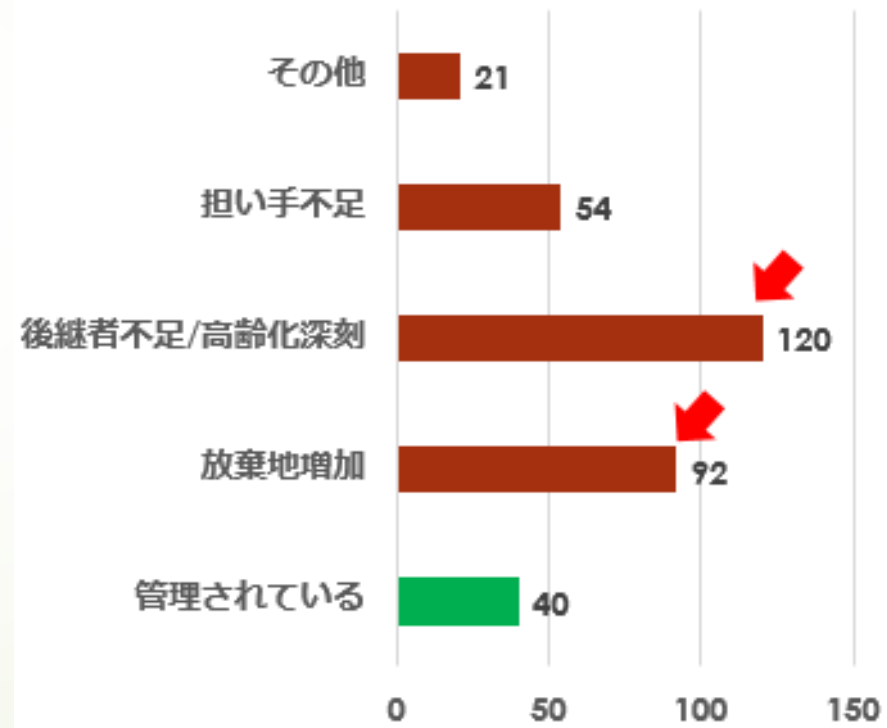
参考：坪井・西山・千切・出口地区

地域の農業者/農地の状況



設問への回答数：105

地域の農業者/農地の状況



設問への回答数：327

地域の農業が5~10年後も持続可能なものとするために

手結山・手結地区

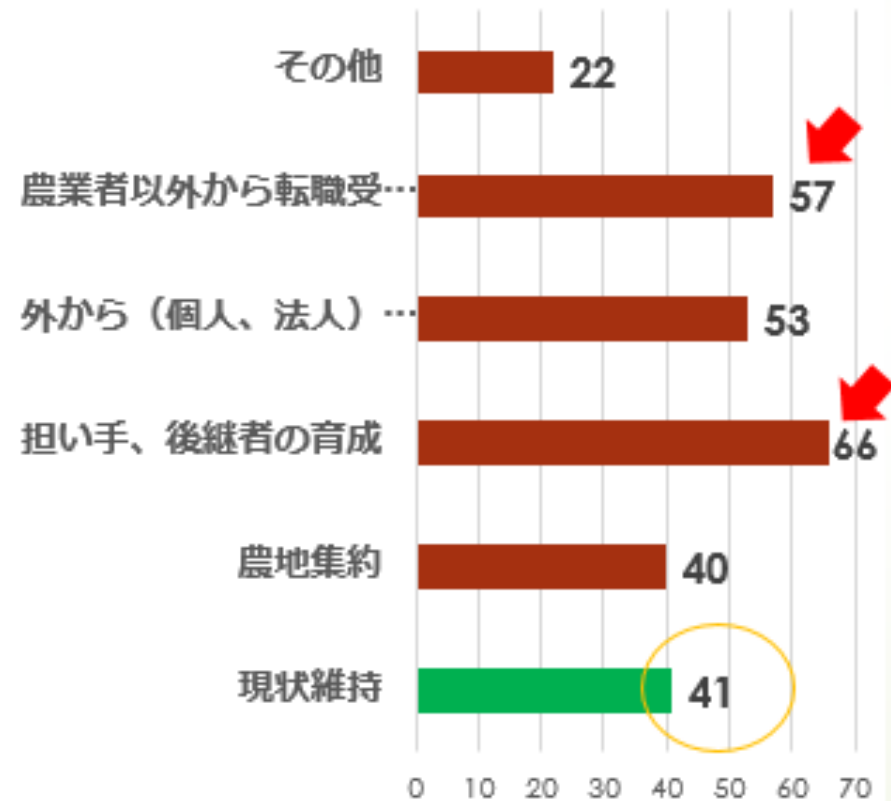
参考：坪井・西山・千切・出口地区

持続可能な農業



設問への回答数：113

持続可能な農業

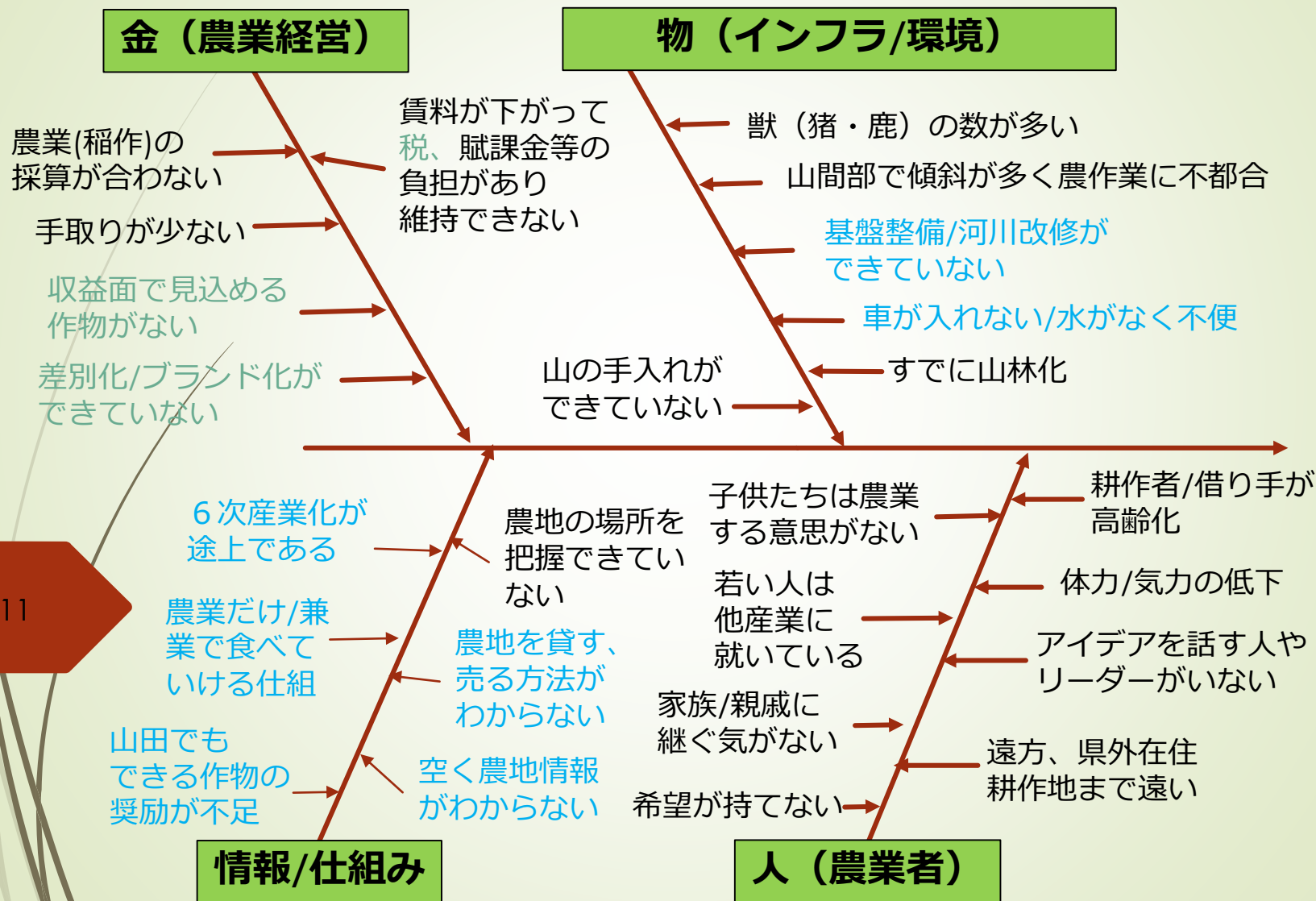


設問への回答数：279

地区の課題の要因

■ 結果に至る原因を人、モノ、カネ、情報の4要因に分解

(営農アンケートより抽出)



なぜ不耕作地が増加するのか

地区の課題の要因

- 結果に至る原因を人、モノ、カネ、情報の4要因に分解
- より上流の要因に対策を打つ (①②③)

(営農アンケートより抽出)

